研 修 項 目 例　　　※凡例　センター①：県教育センターにおける第１回研修

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 教職の実践に関する資質・能力（担任力：学級担任・教科担任） | | | | |
| ①　生徒指導力 | ②　学習指導力 | | ③ＩＣＴ活用力・情報モラル | ④ 特別支援教育力 |
| 児童生徒理解力、教育相談力、集団指導力、学級経営力を高める研修 | 基礎的授業力、カリキュラム・マネジメント、指導の積極的改善、教師としての専門性の構築・各教科等の指導力を高める研修 | | ＩＣＴ活用指導力を高める研修 | 特別支援教育力を高める研修 |
| 校内における研修 | ・児童生徒の実態把握と児童生徒理解の方法  ・学級経営の在り方  ・学級経営案の作成  ・学級集団の指導の進め方  ・いじめ・不登校の未然防止と解決に向けた取組  ・年度当初の学級事務の進め方  ・学部・学年経営と学級経営の連携  ・各学期の学級経営の計画  ・各学期の学級経営の評価と今後の課題  ・年度末の学級事務の処理の仕方  ・１年間の学級経営の評価と次年度の計画  ・保護者との関係づくりと面談の進め方  ・通知表の作り方  ・学級通信の作り方  ・生徒指導とその進め方 | ・学習指導要領の理解  ・カリキュラム・マネジメントについて  ・学習指導における児童生徒の実態把握及び児童生徒理解  ・教育課程の編成  ・年間指導計画の作成と授業計画  ・個別の指導計画を活かした  授業の在り方  ・各教科等を合わせた指導について（指導の形態名）  ・授業の振り返りと指導改善  ・ＴＴによる指導の在り方  ・個別指導、グループ指導、一斉指導の在り方  ・週案の書き方  ・学習評価の在り方・評価の方法  ・学習指導案の書き方（教科指導以外）  ・教材研究の進め方（教科指導以外）（単元等名）  ・教材教具の作成と活用の仕方（教科指導以外）（単元等名）  ・示範授業の参観（教科指導以外）(学部・単元等名)  ・授業実践（教科指導以外）  （単元等名）＜研修の視点＞  ・道徳教育の意義と全体計画  ・「特別の教科　道徳」のね  らいと進め方及び評価  ・外国語活動のねらいと進  め方及び評価  ・総合的な学習の時間のね  らいと探究的な学びの在  り方及び評価  ・特別活動のねらいと全体  計画及び評価  ・学級活動、ホームルーム  　活動のねらいと進め方  ・学校行事のねらいと進め方 | ・児童会、生徒会活動のねらいと進め方  ・クラブ活動のねらいと進め方  ・自立活動の指導のねらいと  進め方及び評価  ・キャリア教育及び進路指導のねらいと進め方  ・現場実習の進め方  ・交流及び共同学習のねらい  と進め方  ・食に関する指導の意義を踏  まえた給食指導の進め方  ・授業研究の進め方及び授業  研究の実施（教科指導以外）  ・国際社会の課題への対応  ・部活動の指導のねらいと  進め方  ・指導要録の作成・評価と取扱  ・教科書選定の進め方 | ・教育の情報化の意義  ・教育機器の利用の実際  ・ＩＣＴの活用  ・情報モラル  ・情報社会の課題への対応 | ・第３次山形県特別支援教育推進プランの理解  ・インクルーシブ教育システムの理解  ・ユニバーサルデザインの視点  ・学校における合理的配慮の理解  ・一人一人のニーズに応じた教育  ・特別支援教育の意義と体制  ・個別の教育支援計画の作成と活用、評価  ・個別の指導計画の作成と活用、評価  ・特別支援学校のセンター的機能の理解  ・各障がいの理解と支援  ・医療的ケアの理解  ・各種心理検査等の理解  ・校内委員会の活用  ・特別支援教育コーディネーターとの連携  ・次年度の個別の指導計画案等の作成 |
| 【教科指導】  （教職大学院修了者については免除とする項目）  ・学習指導案の書き方  ・各教科の指導の基礎技術  （教科名）  ・授業の進め方(教科名)  ・授業の内容と方法(教科名)  ・教材研究の進め方（教科名）  ・教材教具の作成と活用の仕  方（教科名）  ・示範授業の参観 (学部・教科名)  ・授業実践（教科名）＜研修の視点＞  ・授業研究の進め方  ・授業研究の実施(教科名)  ・教科指導における評価の在  り方・評価の方法  ・教科指導における授業の分  析と評価  ・テストの作成の仕方  ・確かな学力について |
| 校外における研修 | ○障がいの理解Ⅰ～Ⅶ〔センター②④⑤〕  ○生徒指導の基礎  〔センター③〕  ○特別活動の基礎  〔センター③〕  ○特別支援学校における生徒指導  〔センター⑤〕  ○集団行動の指導の実際〔体験活動研修等〕 | ○障がいの理解Ⅰ～Ⅶ〔センター②④⑤〕  ○特別支援教育の基礎〔センター②〕  ○特別支援学校の教育課程〔センター④〕  ◯特別支援学校の授業づくり〔センター④〕  ○小学校教科Ａ（国・算）教科指導Ⅰ・Ⅱ〔センター①③：小学部〕  ○小学校教科Ｂ（社・理・音・図）教科指導Ⅰ〔センター③：小学部〕  ○小学校教科Ｃ（生・家・体・外）教科指導Ⅰ〔センター③：小学部〕  ○中学校教科指導Ⅰ～Ⅲ〔センター①③：中学部・高等部〕  ○総合的な学習の時間の基礎と実際〔センター③〕  ○特別活動の基礎〔センター③〕  ○「特別の教科　道徳」の指導の基礎と実際〔センター③〕  ○確かな学力を育成する授業づくり〔センター④〕  ○福祉施設での研修〔センター⑤〕  ○就労支援の制度について〔センター⑤〕  ○特別支援学校のキャリア教育と進路指導〔センター⑤〕  ○学び続ける教師をめざして〔センター①⑤〕  ○集団行動の指導の実際〔体験活動研修等〕  ○授業研究〔教育事務所〕 | | ○教育の情報化  「ＩＣＴの活用・情報モラル・情報管理」〔センター⑤〕 | ○「学校における合理的配慮」  〔センター③〕  ○特別支援教育の基礎〔センター②〕  ○障がいの理解Ⅰ～Ⅶ〔センター②④⑤〕  ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり〔センター③〕  ○特別支援学校の授業づくり〔センター④〕  ○山形県の特別支援教育〔センター②〕 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 教職の素養に関する資質・能力 | | | |
| ⑤ 総合的な人間力 | ⑥ 教育公務員としての自覚 | ⑦ チームマネジメント能力 | ⑧　危機管理対応能力 |
| 年齢にふさわしい社会力、豊かな人間性・教養、学び続ける姿勢に関する研修 | 教育公務員にふさわしい倫理観、  身分、服務に関する研修 | 経営参画意識、連絡調整力、チーム運営力、後輩への指導・助言力に関する研修 | 学校の安全管理、情報管理に関する研修 |
| ・人間としての在り方、生き  　方  ・社会人としての円滑なコミ  ュニケーションづくり  ・得意分野をもつ個性豊かな  教員  ・社会人としての接遇の仕方  ・ワーク・ライフ・バランス  について  ・魅力と活力あふれる地域づ  くりへの貢献  ・学び続ける教師 | ・教員としての心構え  ・教育公務員の身分と使命  ・教員評価制度  ・教育公務員の勤務と給与、県費負担教職員制度  ・教育の潮流  ・山形県の教育  ・第６次山形県教育振興計画  （後期計画）の理解  ・山形県教員「指標」 | ・学校の教育目標  ・学校の組織と運営  ・教育課程編成におけるカリキュラム・マネジメント  ・学校評価の意義  ・チーム学校の意義（保健室、事務室との連携を含む）  ・各関係機関との連携  ・地域との連携  ・学部、学年間の連携  ・ＰＴＡの組織と運営  ・保護者との関係づくりにおけるチーム対応の在り方  ・学校研究への取組み方 | ・危機管理について  ・学校の教育環境づくり  ・安全管理と事故防止  ・保健安全指導の進め方  ・学校事故とその対応  ・水泳事故と救急法  ・安全な給食指導の在り方  ・校外学習における危機管理  ・学校事務の基本  ・公金管理について  ・情報の管理  ・情報セキュリティーの遵守について |
| ○教員のメンタルヘルス  〔センター③〕  ○学び続ける教師をめざして〔センター①⑤〕  ○市町村教育委員会における研修 | ○教員のメンタルヘルス  〔センター③〕  ○山形県の教員として（身分と服務を含む）〔センター①〕  ○学び続ける教師をめざして  〔センター①⑤〕  ○市町村教育委員会における研修 | ○特別支援学校におけるチームマネジメント〔センター④〕  ○特別支援学校の教育課程  〔センター④〕  ○市町村教育委員会における研修 | ○教育の情報化「ＩＣＴの活用・情報モラル・情報管理」  〔センター⑤〕  ○市町村教育委員会における研修 |